

鳥取県立二十一世紀の森の管理運営に係る事業報告書

令和元年度

とっとりの森を守り木を活かす会

鳥取県立二十一世紀の森の管理運営に係る事業報告書

1 施設の管理・運營業務の実施状況

(1) 二十一世紀の森の指定管理の概要

森の役割は水源かん養、地球温暖化の防止、保健休養、治山等の公益的機能や木材生産の場など多岐に渡っている。森は自然に親しみ、安らぎを感じ、人間性を回復する場としての効果もある。木とのふれあいを通して木の良さや利用の意義を学んでもらうことも重要である。これらを包括的かつ能動的に学ぶ活動を「木育」と言い、「木育」は「知る活動」、「触れる活動」、「創る活動」の3つの活動で代表される。この「木育」を推進するため、木についての様々な体験により豊かな感性や自然への親しみ、森林や環境問題に対する確かな理解を育むよう「運営委員会」を組織して広く意見を聞きながら、施設の目的を最大限に実現するよう努めた。

「森林学習展示館」は「知る(木への理解を深める)」の活動拠点として、「林業技術工芸実習館」は「触れる(木と出会う)」の活動拠点として、「とっとり林業技術訓練センター」はチェーンソーの技術習得や災害防止教育の拠点施設として管理・運営した。また、木の良さや大切さ等を普及啓発し、二十一世紀の森と親しむことができるイベントを開催して二十一世紀の森の活用推進を図り、来園者の満足度向上に努めた。

さらに、「森林学習展示館」は「トッキーノ館」、「林業技術工芸実習館」は「とっとりピノキオ館」、「とっとり林業技術訓練センター」は「グートホルツ」という愛称としてPRし、親しみやすい施設となるようイメージアップの工夫をした。

これらの取り組みの結果として約4千人もの来園者の訪問につながった。アンケートにおいても大多数の来園者に良かったとの評価をいただいた。

(2) 開園時間等の状況

開園時間は午前9時から午後4時30分までとした。

休園日は毎週火曜日、1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までとし

た。(ただし、5月25日から7月19日までは森林学習展示館は一部休館とした。12月28日と1月4日は臨時休園とした。)

(3)各施設管理等の業務

○森林学習展示館

幼児、小学生、親子及び県民を対象として森林の公益的機能の理解向上を図る展示を活用した体験学習を実施するとともに、木育広場の設置、木製遊具や木製知育玩具等を配置し、遊びながら情操教育が育まれる「木育」の場として活用した。また、来園者の要望により木製知育玩具等の充実を図った。さらに、鳥取県と連携して、地域や保育施設等への木のおもちゃの貸し出しも行い、幅広い木育の充実に努めた。

また、木材の内装材や柱などの製材品の展示をするとともに先端加工技術で製造される木質材料(集成材、直交集成板<CLT>、単板積層材<LVL>等)として幅広く利用されていることを理解していただくため、それらを使用した椅子や机等の展示を行った。地域の木工芸作家の作品を展示販売するコーナー及び県立鳥取聾学校と連携して写真展示コーナーを設置した。給水器や飲食スペースを設置し、来館者にくつろげる空間を提供して来館者の利便性の向上に努めた。

○林業技術工芸実習館

鳥取木材工芸振興会等の拠点施設としてにぎわい化を進め、木工芸の活動拠点として、木工芸作家の作品づくり及び作品展示の場として活用した。また、生活用具として木が私たちの生活のなかの癒しを提供できる木工芸という面で活用できることを学ぶ場として県民等を対象とした木工教室を開催した。

○林業技術訓練センター

林業の担い手や自伐を主とする林家等の伐木技術を習得するための林業研修及び災害防止教育の中核施設として活用した。

専門指導員によるチェーンソーの基礎である目立てからメンテナンス、構造などの基本

的事項の指導並びに伐木技術の習得のための実地訓練や関係法規等を習得するための講習を実施した。

(4) 体験学習・普及啓発業務

隣接する「二十一世紀の森」を活動フィールドとして活用するとともに森林学習展示館における解説パネルや木材材鑑、林業現場を解説するジオラマ等を活用した森林・林業の大切さを普及啓発する森林教室を開催した。また、森林・林業の恵みである木材に親しむことができ、木工工作技術等も学ぶことができる木工教室を開催した。

7月下旬には森林学習展示館の展示等のリニューアルが行われたところであり、施設の再整備完了をきっかけに施設を大々的にPRするため、8月にリニューアル記念式典やヴァイオリンコンサート、木工品づくり教室を開催した。森林・林業と木材の大切さを解説するとともに、ヴァイオリンも木材で作られていることを解説して森林や木材の幅広い利用への理解向上に努めた。引き続き11月と12月、2月にはギターコンサート等を開催して施設の認知度向上に努めた。これらのイベントの実施により施設の魅力向上に努めるとともに集客の促進を図った。

<資料1> 体験学習やイベントの実施状況

(5) 施設の保守管理及び修繕等業務

施設の清掃や周辺の見回り等を日常的に実施した。森林学習展示館玄関ホールや展示室の清掃及びトイレ掃除、床等の部分拭き等並びに来客の多い日前後のモップ掛けや窓ふき等、ごみ収集・処理は計画通りに実施しており、来園者に不快感を与えないよう清潔に維持管理ができた。

○ 日常清掃

- ・扉、壁等の部分拭き
- ・建物及び周辺の粗ごみ拾い
- ・部屋ごみ等の処理
- ・トイレ清掃

○定期清掃

- ・扉、壁、床の拭き
- ・高所ちり払い
- ・窓ガラス洗淨
- ・フロアマット洗淨

さらに、2月からは手指消毒用アルコール容器を玄関やホールに配置して、新型コロナウイルス対策への協力の掲示も行い来園者への注意喚起に努めた。また、新型コロナウイルス感染症防止を徹底するため施設内や木育広場、木工遊具、木製玩具等へのアルコール消毒を来園者の多い日前後を中心として行った。

各施設の閉園時間内においては、警備会社による保安警備を行った。また、施設所有者賠償責任保険に加入した。

施設の快適性を向上させるため老朽化等した設備や器具等の修繕を行った。

<資料2>修繕工事の状況

(6)情報発信・広報宣伝業務

二十一世紀の森を広く案内・周知するため、鳥取県立「二十一世紀の森」のホームページ及び森林学習展示館等の案内リーフレットを作成して、管理運営施設や森林・林業、木材等への関心を引くよう広報に努めた。

また、地元の新聞への施設情報やイベント開催状況等の掲載などを新聞社と連携して行い情報発信に努めた。また地元新聞や情報誌への二十一世紀の森施設情報の掲載なども積極的に行い、宣伝並びに情報発信の充実に取り組んだ。

さらに、二十一世紀の森の各施設の所在を印象付ける案内板及び施設を誘導する案内看板等を設置して、来園者にとってわかりやすい環境づくりや利便性の向上と幅広い周知・告知に取り組んだ。

2 利用者の利用状況

(1)入園者の状況

<資料3>令和元年度とつとり二十一世紀の森・各館の利用状況

(2)利用者へのアンケートの状況

<資料4>利用者アンケートの結果

3 料金の収入の実績

<資料5>令和元年度 収支決算報告書

4 経費の収支状況

<資料5>令和元年度 収支決算報告書

5 雇用条件および労働状況

<資料6>管理運営の組織および職員の配置

6 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

<資料7>障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

体験学習やイベントの実施状況

期 日	内 容	参加者数
8月3日(土)	「森林学習展示館のリニューアルオープン」 ・オープンセレモニー、子供たちによる合唱 ・ヴァイオリン演奏会 ・親子で木工品づくり	約560人
11月15日(金)	木工教室、森林学習	55人
11月16日(土)	唄う野外活動家 ミニコンサート	20人
12月8日(日)	木工教室	45人
2月2日(日)	新春ギターコンサート	95人

<資料2>

修繕工事の状況

(単位:円)

月	修繕内容	金額
1月	工芸実習館トイレ照明・換気扇器具交換	49,500
3月	工芸実習館掃除機ファン修理	10,450

令和元年度 とっとり二十一世紀の森・各館の利用状況

1 利用者数

単位:人

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開園日数(日)		26	19	0	10	27	24	26	25	22	22	25	26	252
トッキーノ館(森林学習展示館)	個人	117	105	39	42	677	92	183	174	142	170	316	355	2,412
	団体	75	67		139	22		46	309	45			22	725
どっどりビノキオ館(林業技術工芸実習館)	個人					60				45			5	110
	団体	15	26	48	51	29	28	40	70	43	85	16	33	484
グートホルツ(林業技術訓練センター)	個人											3		3
	団体	6		10	15	15	15	40	57	5	18			181
合計	個人	117	105	39	42	737	92	183	174	187	170	319	360	2,525
	団体	96	93	58	205	66	43	126	436	93	103	16	55	1,390
総計		213	198	97	247	803	135	309	610	280	273	335	415	3,915

※5/25~7/19は森林学習展示館の改装工事で一部閉館

2 森林学習展示館等の主な団体利用状況

(単位:人)

月日	団体名	人数	備考
4月20日	河原道の駅	19	イベント(散策、森林学習展示館)
4月21日	河原城	15	イベント(散策、森林学習展示館)
4月26日	空山ぼくじょうようちえん ぱっか	41	森林散策、森林学習展示館
5月12日	鳥取市みんなで歩こう会他	52	森林散策、森林学習展示館
5月27日	空山ぼくじょうようちえん ぱっか	15	森林散策、森林学習展示館
7月11日	空山ぼくじょうようちえん ぱっか	23	森林散策、森林学習展示館
7月12日	愛真幼稚園	56	森林散策、森林学習展示館
7月31日	愛真幼稚園	60	森林散策、森林学習展示館
8月3日	森林学習展示館リニューアルオープン	500	コンサート、森林学習展示館、木工教室
8月29日	空山ぼくじょうようちえん ぱっか	22	森林散策、森林学習展示館
10月27日	鳥取県ボーイスカウト	14	森林の学習講演等
10月28日	空山ぼくじょうようちえん ぱっか他	32	森林散策、森林学習展示館
11月6日	稲葉幼稚園	58	森林散策、森林学習展示館
11月15日	鳥取市女性の森グループ、森のようちえん	55	森林学習展示館、森の話、木工教室
11月15日	倉吉市立北谷小学校(4.5年生)	19	森林学習展示館、森林学習
11月16日	河原道の駅	20	イベント(森林学習展示館、コンサート)
11月25日	空山ぼくじょうようちえん ぱっか	30	森林散策、森林学習展示館
11月29日	岡山県立勝間田高等学校	19	森林学習展示館
12月8日	鳥取県木連、鳥取木材工芸振興会	45	森林学習、木工品づくり体験
2月2日	新春ギターコンサート	95	コンサート、森林学習展示館
3月2日	空山ぼくじょうようちえん ぱっか	22	森林散策、森林学習展示館
計		1,212	

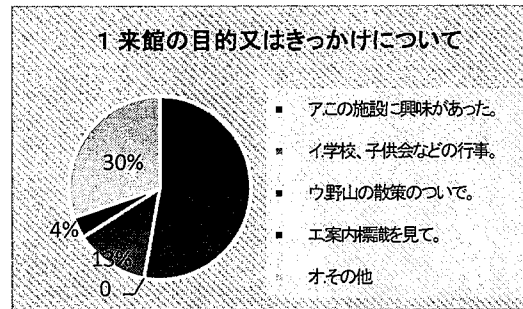
3 Gutholzの主な利用状況

月 日	団体名	人数	参加者	研修内容
4月2日(火)	赤堀農林	3	作業員	伐倒、枝払い
4月26日(金)	八頭森林	3	作業員	伐倒
6月8日(土)	智頭袖人塾	10	一般	伐倒、枝払い
7月8日(月)	智頭農林高校	10	生徒	伐倒、枝払い、キックバック
7月30日(火)	石川県森林組合連合会	5	職員	伐倒、枝払い、風倒木、キックバック
8月3日(土)	森のいろは塾	15	一般	伐倒
11月11日(月)	岐阜県森林組合連合会	6	職員	伐倒、枝払い、風倒木、キックバック
11月29日(金)	岡山県立勝間田高校	10	生徒	伐倒、キックバック
11月29日(金)	徳島県林業研究グループ	15	会員	伐倒、キックバック
12月24日(火)	林木育種センター関西育種場	5	会員	伐倒、枝払い、キックバック
1月23日(木)	長野県森林組合連合会	3	職員	伐倒、枝払い、風倒木、キックバック
1月23日(木)	静岡県森林組合連合会	7	職員	伐倒、枝払い、風倒木、キックバック
2月9日(日)	一般女性チェーンソー研修	3	一般	伐倒、キックバック
計		95		

利用者アンケートの結果

1. 来館の目的又はきっかけについて

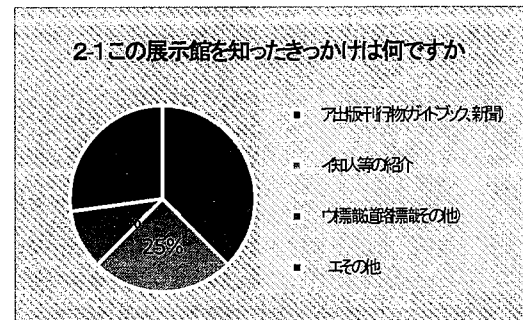
ア. この施設に興味があった。	28
イ. 学校、子供会などの行事。	0
ウ. 野山の散策のついで。	7
エ. 案内標識を見て。	2
オ. その他	16
<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本海新聞の記事をきっかけに ・ 友人に教えてもらった ・ 孫をあそぼせるため 	



2. 展示館について

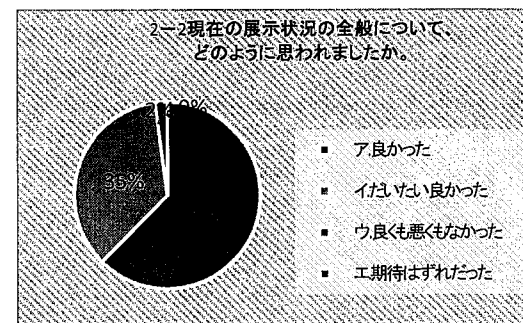
(1) この展示館を知ったきっかけは何ですか

ア. 出版・刊行物（ガイドブック、新聞）	18
イ. 知人等の紹介	12
ウ. 標識（道路標識その他）	5
エ. その他	13
<ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットでリニューアルのことを知った。 ・ 夏のイベントのチラシで。 ・ 友人のSNS ・ 長女が知っていた。 ・ オープン時の報道で 	



(2) 現在の展示状況全般について、どのように思われましたか 期待・想像していたより

ア. 良かった	30
イ. だいたい良かった	17
ウ. 良くも悪くもなかった	0
エ. 期待はずれだった	1
オ. その他	



(3) その他

それぞれの展示コーナー、その他についてお気付きの点があればお聞かせください。

- ・ 木の香りがして、落ち着く空間だと思った。
- ・ のんびりできて良かった。
- ・ 広くて、とても遊べました。孫が喜んでいたので又来させて頂きたいと思います。良かったです。
- ・ 子供が力いっぱい遊べて、とても楽しめます。
- ・ 木の匂いが良かった。
- ・ 木のおもちゃのあたたかみがあった。1歳の子供が安心して遊べる環境でよかった。
- ・ 色々な木の同じ大きさの棒などがあつたら、重さや固さの違いがわかる。
- ・ 子供が楽しく遊べたのでとても良かったです。色々なものに興味があるので。
- ・ ビー玉のおもちゃは1歳の子供の手が届くのもう少し高い位置に配置して欲しい。
- ・ カーペットのフチの木枠につまづくようです。
- ・ オープン時より手作りの木のおもちゃが増えていて楽しく遊べました。
- ・ 楽しい作品がたくさんありました。感謝です。

*意見等は業務の参考とし、必要なものは対応した。

<資料5>

令和元年度 収支決算報告書

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

とつとりの森を守り木を活かす会

収入の部

単位:円

	金額	備考
委託料収入	8,594,000	鳥取県
利用料収入	1,590	ゲートホルツ等使用料
管理業務収入	528,770	木のおもちゃ貸出
雑収入	5,984	
合計	9,130,344	

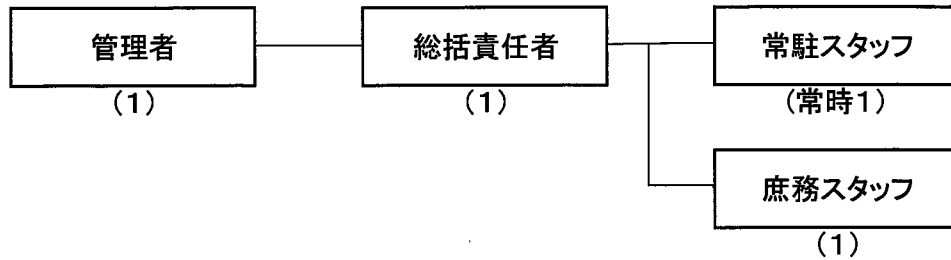
支出の部

	金額	備考
人件費	5,294,494	
旅費交通費	88,972	
通信費	114,044	
消耗品費	1,612,665	
修繕費	59,950	
水道光熱費	281,409	電気代・灯油代
賃借料	170,662	
広告宣伝費	374,000	
会議費	7,049	
保険料	33,750	
雑費	293,683	
印刷製本費	18,632	
委託費	36,624	鳥取県警備委託料
事業費	744,410	リニューアルオープン他
合計	9,130,344	

収入金額合計	9,130,344
支出金額合計	9,130,344
差し引き金額	0

管理運営の組織および職員の配置

(1) 管理運営の組織



(2) 職員の職種等

職種	雇用関係	担当する業務	資格等の取得内容
管理者	非常勤	総合管理・運営のチェック	
総括責任者	常勤	業務の総合調整・コーディネート、施設案内・解説	林業に関する大学を修了
庶務スタッフ	常勤	収支状況の管理	経理の資格を保有
常駐スタッフ	非常勤(交替)	来園者対応、軽微な作業、日常の清掃(館内・周辺)	
常駐スタッフ	非常勤(交替)	来園者対応、軽微な作業、日常の清掃(館内・周辺)	
常駐スタッフ	非常勤(交替)	来園者対応、軽微な作業、日常の清掃(館内・周辺)	

(3) 日常の職員配置

管理事務所に職員を午前8時30分から午後5時15分まで配置し、事務所には1名以上の職員を配置した。(休憩時間60分)

<資料7>

障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期	調達物品名称	調達先の名称	調達数量	調達金額(円)	備考
1月	木製コースター	NPO法人ねっこ	50枚	15,000	